

報道関係者各位

2025 年 2 月 10 日

日本証券業協会

北海道大学×日本証券業協会 SDGs シンポジウム

「北海道から拓く持続可能な未来 ー産官学連携による GX 金融の推進ー」の開催について

北海道大学¹と日本証券業協会では、2025 年 3 月 14 日 (金)、「北海道から拓く 持続可能な未来 ー産官学連携による GX 金融の推進ー」と題したシンポジウムを、市場関係者の方々を主な対象として、対面及び Zoom 併用のハイブリッド形式で開催いたしますので、ご案内申し上げます。

昨今の政府が進める GX の加速・実現には、今後 10 年間で 150 兆円を超える官民の GX 投資が必要とされております。北海道は、風力、太陽光、地熱等多様な分野における国内随一の再生可能エネルギーのポテンシャルを有しており、GX 実現に向けた様々な取組が動き始めているところです。本シンポジウムでは、こうした取組を加速し、新技術やイノベーションの創出を担うべく、GX 金融の意義を再認識するとともに、産官学連携による GX 金融推進の可能性を探求し、北海道から切り拓く GX の社会実装に向けた一助に寄与する機会といたく存じます。具体的なプログラムの内容は別添のリーフレットをご覧ください。

ご参加いただける場合には、下記リンク先、QR コードよりお申込みいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

【申込フォーム】 <https://fofa.jp/jsda/a.p/278/>



以 上

○本件問合せ先: 日本証券業協会 社会連携本部 サステナビリティ推進室 (Tel: 03-6665-6783)

¹ 北海道大学では、同大学が保有するさまざまな物的・知的資産を活用し、ステークホルダーと共創を図りながら、持続可能な社会の構築や SDGs の達成に貢献する教育、研究、社会連携等を達成するためのプラットフォームとして、サステナビリティ推進機構を設置し、大学、行政機関や民間企業等とのパートナーシップの一層の強化に取り組んでいます。

GXの加速・実現には、今後10年間で150兆円を超える官民のGX投資が必要とされている。北海道は、風力、太陽光、地熱等多様な分野における国内随一の再生可能エネルギーのポテンシャルを有しており、GX実現に向けた様々な取組が動きはじめている。

本シンポジウムでは、こうした取組を加速し、新技術やイノベーションの創出を担うべく、GX金融の意義を再認識するとともに、産官学連携によるGX金融推進の可能性を探求し、北海道から切り拓くGXの社会実装に向けた一助に寄与する機会としたい。

産官学連携によるGX金融の推進

北海道から拓く 持続可能な未来

北海道大学×日本証券業協会
SDGSシンポジウム

日時

2025 03.14 FRI 18:00
19:30 (開場17:30～)

会場

東京ミッドタウン八重洲カンファレンス

東京都中央区

八重洲二丁目2番1号4階大会議室

(東京駅八重洲南口徒歩3分)

<https://www.yaesu.tokyo-midtown.com/conference>



プログラム

松尾 元信



横田 篤



金留 正人氏



高田 英樹氏



宮下 和士



吉高 まり氏



18:00 開会挨拶

日本証券業協会 専務理事

松尾 元信

18:05 基調講演

北海道大学 理事・副学長
(最高サステナビリティ責任者)

横田 篤

18:20 パネルディスカッション (質疑応答含む)

「北海道におけるGX金融、産官学連携による推進可能性」

モデレーター 兼 パネリスト

DNVビジネス・アシュアランス・ジャパン
サステナビリティサービス統括部 プリンシパル

金留 正人氏

パネリスト

GX推進機構 理事
(財務・サステナビリティ推進担当)

高田 英樹氏

北海道大学 理事・副学長
(最高サステナビリティ責任者)

横田 篤

北海道大学
北方生物圏フィールド科学センター長

宮下 和士

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
フェロー(サステナビリティ)

吉高 まり氏

参加費 無料

会場定員

100名 及び

Zoom
ハイブリッド開催

※記載内容は、予告なく変更される場合があります



参加申込方法はこちら

<https://fofa.jp/jsda/a.p/278/>

主催



北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY



日本証券業協会
JSDA Japan Securities Dealers Association